

「探究の一宮」公開授業

岡山県立岡山一宮高等学校 英語科 鎌田 理加

「探究型授業」で意識する3つの視点

☆主体的な学び

生徒は学ぶことに興味や関心を持ち、主体的に学ぼうとしているか

☆対話的な学び

他者と対話しながら学ぶことで「協同性」「多様性」が磨かれているか

☆深い学び

知識を関連づけて深く理解したり情報を精査して考えを形成するなど、
“深い学び”が実現できているか

本日の授業について

◆探究的な学びを意識した活動

1) BBC News

内容：既習内容に関連した本物の海外ニュースを視聴し理解する。
意図：前時までに学習した知識を活用してニュースを理解させる。
【主体的な学び】

2) Dictogloss

内容：動画の要約を聞いてメモをとり、友人と協力しながら英文を再構築する。
意図：他者と対話しながら英文を再構築する中で、内容や言語材料の活用についての気づきを共有させる。【対話的な学び】

3) 自由英作文

内容：CCTVカメラ導入についての自分の意見を書く。
意図：テキストやBBCニュースから得た情報を元に自己の考えをまとめ、論理的に述べられるようにする。【深い学び】

授業形態についての工夫

◆ペア活動

生徒同士が教え合うことで知識や理解が定着するよう授業は原則ペアで行う。ペアの一方だけが活動をリードする状況にならないよう、各自の役割を明確にしたり、ペア活動の前に個で考える時間を確保するよう工夫している。

◆ICTと板書の活用バランス

教材やまとまった文章の提示にはICTを活用し、一定時間とどめておきたい項目には板書を活用。

今後の課題

◆深い学びの実現

